

## (特非) Little Bees International

国連生物多様性の10年・愛知目標(1・2・5・14・15)の達成を目指したナイロビ川流域の河川敷及びコロゴッチョスラムを中心にした生物多様性保全のための総合環境保全活動(ケニア共和国)

活動地域  ケニア

ひろげる助成

3年目

実践

放置廃棄物の量 **25%減少**

プラスチック・アルミニウム回収量 **25%増加**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **80%**

### 苦労した点と工夫した点

#### ■苦労した点

新型コロナウイルス禍による都市封鎖により人やものの移動が滞り、再び路上には廃棄物があふれ環境劣化が深刻化した。社会機能もまひする中で住民の自発的努力のための結束が高まった。

#### ■工夫した点

活動の見える化、成果指標を住民に示し、環境意識を高めるとともに、早期から新型コロナウイルス対策を地域で進めることで住民の信頼を得ることもでき、活動の促進につながった。



リサイクル資源ごみの分別回収活動中

### 課題

都市比較レポートでも環境部門最下位に位置するナイロビのゴミ捨て場から派生したコロゴッチョスラム及びナイロビ川は環境劣化が著しく社会・環境的脆弱性の中にある。

### 目標

国連生物多様性の10年・愛知目標の達成を目指し、特に貧困層及び弱者のニーズを考慮した健康、生活、福利に貢献できる地域の生物多様性の保全と回復を目指す。

### 活動内容と成果

- ナイロビ川河川敷の生態系保全と回復、グリーンベルト活動(植樹約3,500本。二酸化炭素吸収量約6t向上。※数値は3年間)
- 貧困層及び弱者のニーズを考慮した生物多様性促進(養蜂・ノウサギ育成事業。リサイクルバック製作事業)
- “Mottainai”環境セミナー・環境教育・ワークショップ(住民参加延べ約1,500人(3年間))
- 廃棄物回収活動(プラスチック・アルミ等資源ごみ分別回収。リサイクル25%以上促進(3年間))
- 国際的議論参加(アフリカ開発会議での国際フォーラム開催・COPでの発表)



ナイロビ川河川敷植樹によるグリーンベルト



リサイクル資源ごみ分別回収活動

### 全助成期間の活動を振り返って

3年間の活動を通じて「生物多様性」というキーワードが、実体のある環境目標として地域の人々に認識され、そのための活動も多層化し、コミュニティにとって欠かせないものとなっている。資源ごみの分別も進み、環境ワークショップやセミナーを通じ“Mottainai”への理解も深まり、循環型社会への意識も非常に高まった。新型コロナウイルスの危機を乗り越え、より多くの方たちが活動に理解を示し積極的な参加がみられるようになった。

〒116-0014  
東京都荒川区東日暮里6-40-22  
電話：03-3805-5548  
E-mail: [littlebees@littlebeesinternational.org](mailto:littlebees@littlebeesinternational.org)  
HP: <https://www.littlebeesinternational.org/>



今後の展望

グリーンベルトやごみの分別回収など、見える化した確かな成果がコミュニティの住民にもたらした自信と意識の高まりは環境活動推進のための原動力となってきている。生態系システムの回復には時間がかかるが、ナイロビ川河川敷を中心に豊かな植生が根付き始めたことは今後の活動の進展への大きな期待となっている。本活動を通じて地域で築いた信頼の絆をベースに、資源ごみの分別回収等、根付いた慣習を継続させていきたい。